

日本陸上競技連盟からのお知らせ

目次

■活動報告

第31回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー開催報告

第31回日本陸上競技連盟トレーナーセミナーの集合講習を、2024年3月15日（金）から17日（日）にかけて東京の味の素ナショナルトレーニングセンター研修室にて開催いたしました。

日本陸連アスリート委員会 能登半島地震復興支援 チャリティーオークションのお礼とご報告

この度本連盟アスリート委員会は、日本陸上競技連盟アスリート委員会は、バリュエンスジャパン株式会社と連携し、能登半島地震復興支援のためのチャリティーオークションを開催いたしました。このオークションの収益は日本赤十字社などを通じて被災地の救援に役立てていただく予定です。

■大会観戦ガイド

第26回長野マラソン

兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ グレード3

第108回日本陸上競技選手権大会・10000m

兼 パリ2024オリンピック競技大会 日本代表選手選考競技会

セイコーゴールデングランプリ陸上2024東京

■事務局からのお知らせ

パリオリンピックマラソン日本代表選手内定

「陸上安全安心ナビ」オープンしました！

ボランティア情報 陸上の大会・イベントを支える皆さまへ

日本陸連の『公認指導者資格』について、聞いてみました（Vol.1～Vol.3）

information

- ・個人情報の共同利用について

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/16577/>



- ・WRk対象競技会／広告規程について

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/>



- ・陸上競技場、長距離競走路の認定について

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/shisetsu/>



- ・代表選手派遣大会選考要項 2023年度

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/15943/>



- ・代表選手派遣大会選考要項 2024年度

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/16334/>



- ・代表選手派遣大会選考要項 2025年度

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/17671/>



- ・アンチドーピング／鉄剤注射の防止

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>



第31回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー開催報告

日本陸連トレーナー部 部長 大山圭悟

第31回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー（以下、日本陸連トレーナーセミナー）の集合講習を、2024年3月15日（金）から17日（日）にかけて東京の味の素ナショナルトレーニングセンター研修室にて開催しました。3日間にわたるセミナーで、受講者78名が全過程を修了し、新規トレーナー部部員として登録されることになりました。受講者は全国から陸上競技の現場に関わる方々が参加し、昨年にひきつづき全面対面での開催となりました。受講者は、鍼灸や理学療法士、柔道整復師など医療資格を持ち開業されている方から、大学や専門学校の学生まで多岐にわたりました。

講義・実習は、医事委員およびトレーナー部運営部員を中心とした講師陣により、以下の14科目について実施されました（表1）。

トレーナーセミナー初日にはコロナ禍以降初めてとなる飲食を伴う意見交換会を開催しました。やはり救護や大会帯同の場では、トレーナー同士のコミュニケーションが重要な意味を持っています。講習の場を離れて言葉を交わし合う機会の貴重さが、あらためて身に染みしました。さらに初日、2日目には、オフィシャルスポンサーの大塚製薬株式会社様、オフィシャルサポーターリングカンパニーの株式会社ニトムズ様および伊藤超短波株式会

表1 講義科目と講義内容

講義科目	講義内容の概要
トレーナーガイダンス	陸上競技におけるトレーナーの役割や活動理念、トレーナー部員が関わるトレーナー部の事業全般についての概要に関する理解とその確認
救急法講義1・2	救命救急に関わる基本的な理解を1で、2では陸上競技の現場における救護活動についてFOP救護の具体例を踏まえた講義
栄養学	競技者を支える食生活について詳細な知識とともに、減量や増量、貧血予防や試合当日食事についても解説
アスレティックリハビリテーション前期・後期	前期では、基本的な運動の仕組みとともにリハビリテーションの考え方や動作観察の視点などについて、後期ではさらに陸上競技に特化した内容や個々のテクニックの考え方
整形外科：体幹脊柱・下肢・上肢	陸上競技においてよくみられる傷害について、競技特性を踏まえた病態と共に診断の視点や治療法・実際に採用されている術式等についても解説
健康管理・内科的疾患	メディカルチェックの重要性とともに貧血や感染症、熱中症など競技者のコンディションを左右する代表的な疾患や運動で誘発される疾患を取り上げ解説
ドーピングコントロール	最新のドーピングコントロールに関わるルールや違反事例の分析、関連知識についての講義
バイオメカニクス	身体の解剖学的な構造と動き、その原因となる力をふまえた機能解剖や怪我の原因となる動きや傷害発生メカニズムについて概説
婦人科疾患	月経のコントロールや女性アスリート特有の医学的問題について最新のトピックを交えて講義
コンディショニング	陸上競技の現場で特に活用頻度が高いストレッチおよびテーピングについて、現場での具体例の提示とともに、基本的な理論の確認と実習





社様より、受講者に向けたプレゼンテーションをいただきました。会社紹介や商品説明とともに、競技現場への科学的なサポートに関する最新の情報や研究成果を含んだもので、セミナーの趣旨に対してのご配慮もいただきました。

受講生からは、それぞれの講義や実技の場において活発に質問をいただき、講師の方々にも丁寧にご対応いただきました。講義終了後も、質問の列が途絶えないような状況も度々見受けられました。このような状況から、非常に意識の高い受講生にご参加いただいたという印象を強く受けました。

トレーナー部は平素、以下の理念に基づいて活動を展開しております。

- 選手のピークパフォーマンス発揮に貢献する
 - 安全で健全な陸上競技環境作りに貢献する
- 上記理念に基づき実施する具体的な活動としては、
- ・陸上競技を理解したトレーナーを全国に普及する
 - ・陸上競技に関わるトレーナーの継続的なスキルアップを図る

ブを図る

- ・日本陸連主催の主要大会にトレーナーを派遣する
- ・日本代表チームおよびその強化に関わる遠征・合宿にトレーナーを派遣する
- ・日本代表チームの活躍に貢献できるトレーナーの育成に取り組む
- ・陸上競技のメディカルサポートに関する研究・情報発信活動を行う

トレーナー部は上記のようなミッションを掲げて今後も活動してまいります。トレーナーセミナー修了者は、今後トレーナー部員として登録され、日本各地陸協主催イベントでのトレーナー活動や、トップアスリートが参加する国内外の競技大会におけるFOP救護活動・コンディショニングなど、前述したような幅広いサポート活動に関わっていきます。また、セミナー修了者を対象に年二回程度の研修会も開催しております。今年度からは、2025東京世界選手権に向けたFOP救護活動のためのトレーニングに視点を置いた研修会も新設していく予定です。

日本陸連アスリート委員会 能登半島地震復興支援 チャリティーオークションのお礼とご報告

この度の令和6年能登半島地震により亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りしますとともに、被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。

日本陸上競技連盟アスリート委員会は、バリュエンスジャパン株式会社と連携し、能登半島地震復興支援のためのチャリティーオークションを開催いたしました。多くの方々にご参加いただき、合計2,998,244円のオークション落札金額となりました。誠にありがとうございました。

このオークションの収益は日本赤十字社などを通じて被災地の救援に役立てていただく予定です。

以下、本連盟アスリート委員会・戸邊直人委員長によるメッセージを ご紹介いたします。

■戸邊直人 アスリート委員会委員長メッセージ

本年1月1日に発生した能登半島地震にて被災された皆様にお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

被災地への支援の一環として、日本陸上競技連盟アスリート委員会では、チャリティーオークションを開催致しました。

商品をご提供頂きましたアスリートの皆様、そして、所属チーム・スポンサーの皆様、また、チャリティーオークションへ参加された陸上競技ファンの皆様、入札されたファンの皆様のご協力に心より御礼申し上げます。

お陰様で今回のチャリティーオークションでは、合計で約300万円の落札をいただきましたことをご報告させていただきます。得られた収益につきましては全額、日本赤十字社および赤い羽根共同募金などを通じて被災地へ寄付させていただきます。

日本陸上競技連盟では、今後とも復興に向けて、主催大会での募金活動等の支援を継続してまいります。引き続き、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

■アスリート委員会 オークション詳細

- 【主 催】 日本陸上競技連盟アスリート委員会
- 【出品商品】 日本代表選手・日本代表OB / OG等の直筆サイン入りグッズ
- 【寄 付 先】 日本赤十字社など
- 【商品一覧】 <https://auction.hattrick.world/top/1424>



令和6年 日本陸上競技連盟アスリート委員会

能登半島地震 復興支援 チャリティーオークション

2.12(月)18:00 - 3.3(日)22:00

JAAF

大会観戦ガイド

第26回長野マラソン

兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ
グレード3

- ▼期日：2024年4月21日（日）午前8時30分スタート
- ▼コース：長野マラソン長距離競走路（日本陸連公認、AIMS公認）
スタート／長野運動公園（長野市吉田）
フィニッシュ／長野オリンピックスタジアム（長野市篠ノ井東福寺）
- ▼アクセス：（長野運動公園）しなの鉄道 北長野駅下車 徒歩 約20分 長野電鉄 朝陽駅下車 徒歩 約15分
長野電鉄バス 運動公園線 運動公園下車
上信越道 須坂長野東インターチェンジより 約20分
（長野オリンピックスタジアム）上信越道、長野ICより
車で約5分／長野道、更埴ICより車で約10分／JR、
しなの鉄道篠ノ井駅東口より車で約10分、徒歩約40分
- ▼種目：マラソン（42.195km）
- ▼問合せ先：大会・競技内容について
長野マラソン大会組織委員会事務局
TEL：026-217-2490 FAX：026-217-2498
平日9：00～17：30
※土日・祝日・12/29～1/3を除く
- ▼大会ページ：
<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1843/>

第108回日本陸上競技選手権大会・10000m 兼 パリ2024オリンピック競技大会 日本代表選手選考競技会

- ▼期日：2024年5月3日（金）
- ▼会場：小笠山総合運動公園 静岡スタジアム（静岡）
- ▼アクセス：JR東海道本線「愛野駅」から徒歩15分、
東名高速道路の「掛川インターチェンジ」から約8分、
「袋井インターチェンジ」から約14分



写真：フォート・キシモト

▼種目／競技時間：

女子10000m 19：30スタート

男子10000m 20：10スタート

▼問合せ先：日本陸上競技連盟・事務局

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN
SPORT OLYMPIC SQUARE 9階

TEL：050-1746-8410（土・日祝日を除く10：00～
18：00）

▼大会ページ：

<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1841/>

セイコーゴールデングランプリ陸上2024東京

- ▼期日：2024年5月19日（日）
- ▼競技開始：12時45分（予定）
- ▼場所：東京都・国立競技場
- ▼アクセス：
JR総武線各駅停車 千駄ヶ谷駅／信濃町駅：徒歩5分
都営大江戸線 国立競技場（A2出口）：徒歩1分
東京メトロ銀座線 外苑前駅（3番出口）：徒歩9分
- ▼種目：【男子】9種目
100m、200m、400m、5000m、110mH、400mH、
走高跳、走幅跳、やり投
- 【女子】6種目
100m、1500m、5000m、100mH、三段跳、やり投
- ▼問合せ先：日本陸上競技連盟・事務局
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN
SPORT OLYMPIC SQUARE 9階
TEL：050-1746-8410（土・日祝日を除く10：00～
18：00）
- ▼大会ページ：
<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1829/>
- ▼特設サイト：
<https://goldengrandprix-japan.com/>



写真：フォート・キシモト

事務局からのお知らせ

◆◆パリオリンピック マラソン日本代表選手内定: 熾烈な選考レースを勝ち抜いた6名が日本代表に内定!◆◆

8月1日(木)から8月11日(日)に開催される「パリ2024オリンピック競技大会」に派遣するマラソン日本代表選手が内定しましたのでお知らせいたします。

今後、派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)に推薦し、JOCの諸手続き、認定をもってTEAM JAPAN パリ2024(日本代表選手)となります。

▼詳細はこちら

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/19610/>



◆◆「陸上安全安心ナビ」オープンしました!◆◆

日本陸連は、すべてのアスリートが安心して競技に取り組める環境を目指して「陸上安全安心ナビ」をオープンしました!

▼詳細はこちら

<https://www.jaaf.or.jp/safety-navi/>

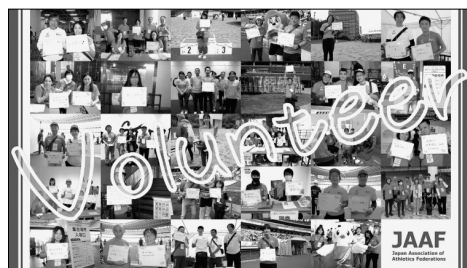


◆◆ボランティア情報 陸上の大会・イベントを支える皆さまへ◆◆

陸上の大会・イベントを支えてくださるボランティアの皆様へ、ボランティア募集に関する情報のほか、活動レポートやQ&Aなどボランティアに関わる様々な情報を掲載しています。

▼詳細はこちら

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/19558/>



◆◆日本陸連の『公認指導者資格』について、聞いてみました(Vol.1~Vol.3)◆◆

日本陸連では、2017年度に競技団体としてのあり方や目指す将来像を明文化した「JAAF VISION 2017」を発表。さらに「競技者育成指針」「指導者養成指針」をとりまとめ、「すべての指導者が、コーチ資格を取得する」「コーチが学び続けていくことのできる体制や環境をつくる」ことを目指して、コーチ養成システムの再構築に取り組んできました。

▼Vol.1

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/19605/>



▼Vol.2

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/19606/>



▼Vol.3

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/19607/>



陸連時報編集委員

◇編集委員

尾縣 貢(陸連会長)
有森 裕子(陸連副会長)
風間 明(陸連副会長)
室城 信之(陸連副会長)
田崎 博道(陸連専務理事)
山崎 一彦(陸連強化委員長)
鈴木 英穂(陸連事務局長)
石井 亮(陸上競技マガジン編集長)

◇時報編集室責任者

石井 朗生
◇時報編集担当
日本陸連 広報課

陸連時報編集室

〒160-0013
東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階
日本陸上競技連盟内
TEL: 050-1746-8410
FAX: 050-3588-1869